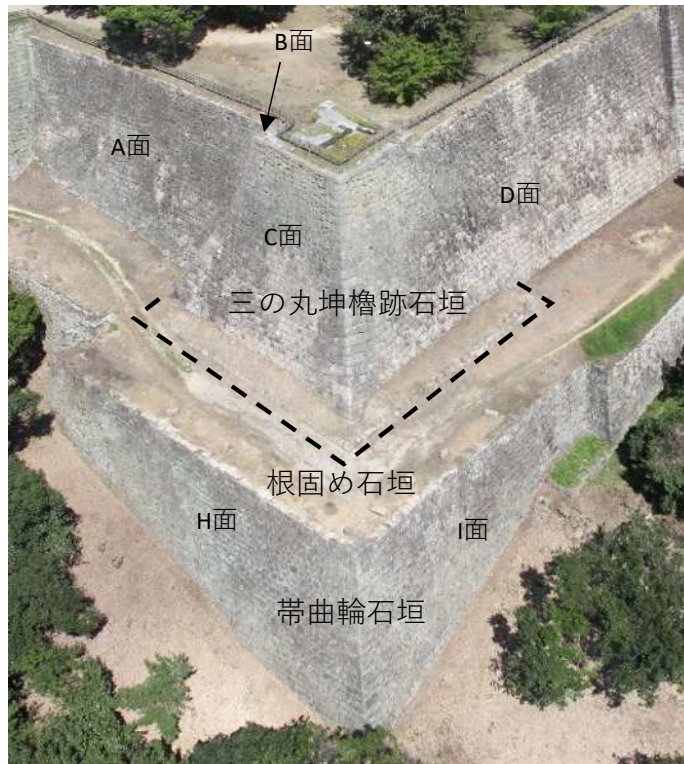
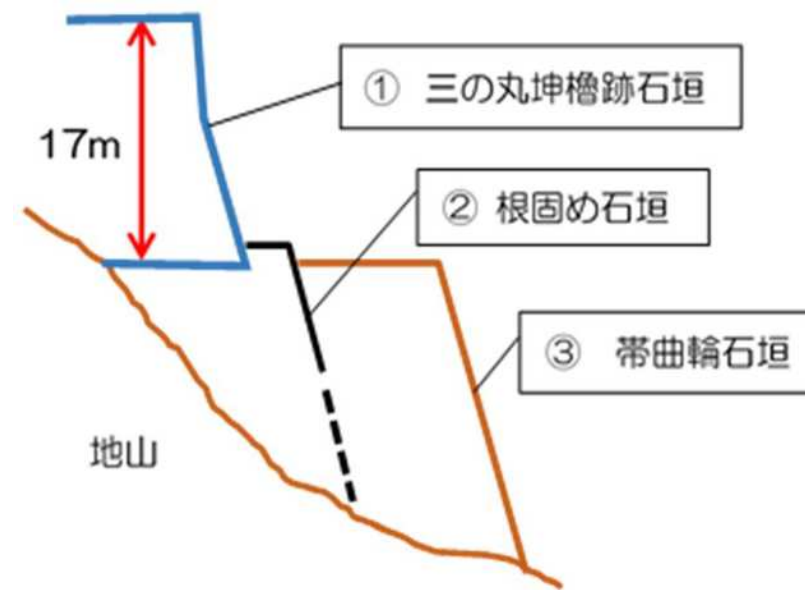


丸亀市教育部文化財保存活用課



崩落前の丸亀城南西部石垣

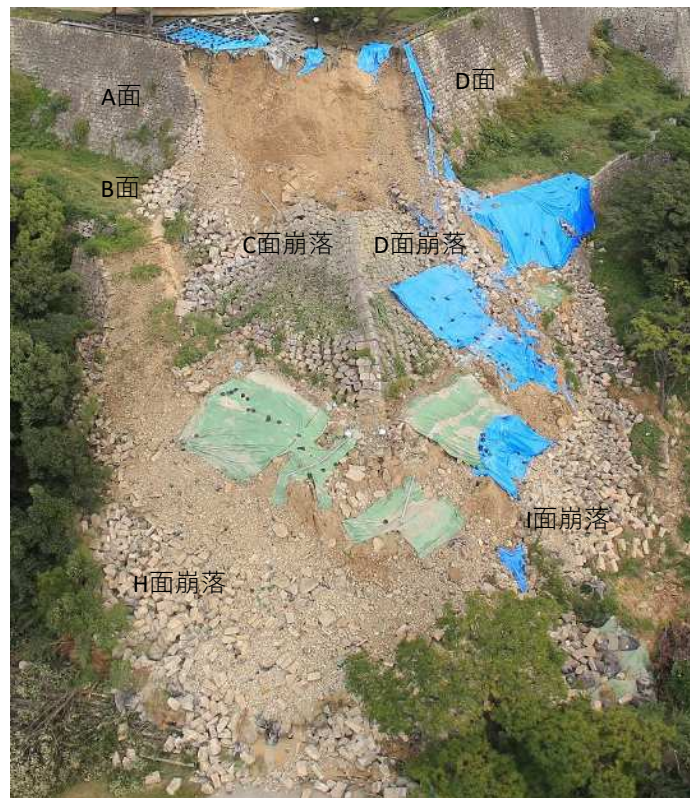


当初の想定構造図

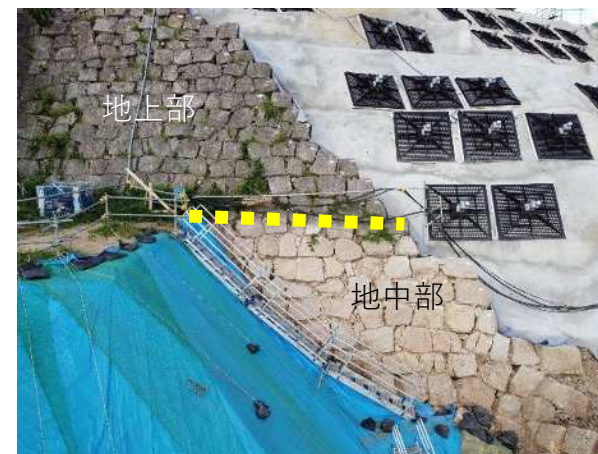
三の丸坤櫓跡石垣は、根固め石垣、帯曲輪石垣によって作られた土台の上に築かれている石垣だろう



復旧工事現場を上空より撮影



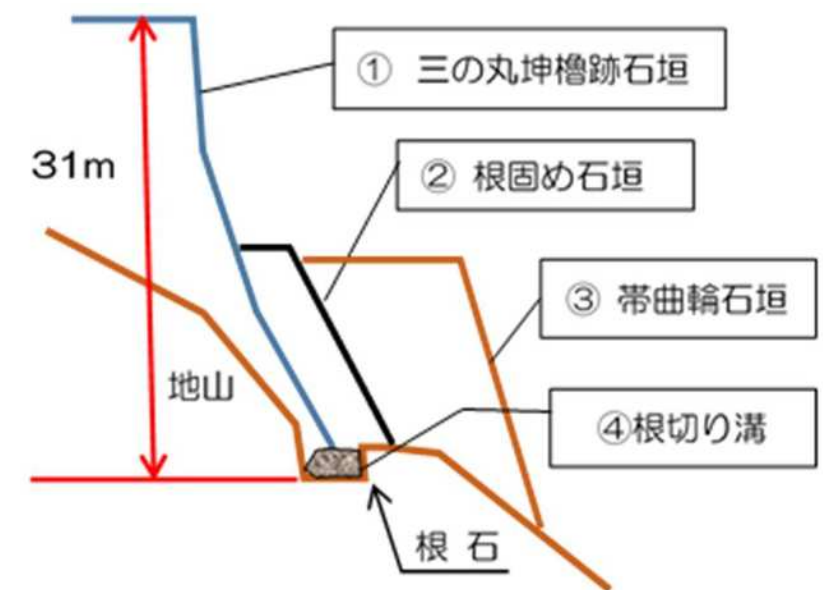
崩落後の丸亀城南西部石垣



A面地中部の様子



D面地中部の様子



現在の想定構造図

三の丸坤櫓跡石垣は、根固め石垣、帯曲輪石垣によって補強されている高さ31mの石垣だった

香川



高松総局

〒760-0017 高松市番町1-10-21

☎087-861-4350 FAX 862-8496

坂出通信部 ☎0877-46-3994

観音寺通信部 ☎0875-23-2867

小豆島通信部 ☎0879-62-0871

東讃通信部 ☎087-894-8004

ホームページ

www.yomiuri.co.jp/local/kagawa/

販売のご用は ☎087-888-5601

広告のご用は ☎087-851-6760

折り込みのご用は ☎087-888-6133

読売旅行は ☎087-834-4343

お灸でカラダがhotする
せんねん灸商品のお求めは 薬局・薬店
せんねん灸直営ショップ・WEBにて
https://senneng.co.jp ☎0120-78-1009

坂出市の沙弥海水浴場で、28日、市立加茂幼稚園と加茂保育所の園児計約20人と関係者が、クルマエビの稚エビ(体長約6センチ)約2000匹を放流した。

市が2010年から実施。子どもたちは、波打ち際で「エビが跳んだ」などと言いながら、バケツから放流した。有福哲二市長も

新型コロナウイルスの新規感染者(28日発表)

高松市	53
丸亀市	16
坂出市	8
善通寺市	1

参加し、子どもたちに「大きくなれと願って下さい」と話した。

市は今年度、坂出港内

台風による崩落で出土した最下部の石垣(丸亀市で) 近藤誠撮影



曲線の美しさから「扇の勾配」に例えられる国史跡の丸亀城(丸亀市)の石垣の高さが、大阪城(大阪市)に次いで全国2位だったと、丸亀市が28日明らかにした。1位にわずかに1層差の約31層。4層の石垣を合わせた高さは日本一の約60層と云う。更なる「称号」を得て、市は「新たな魅力として発信したい」とする。

高さが判明したのは、三の丸南西部の堀・梅跡石垣。市は2003年に調査したが、基礎部分の「根固め石垣」の上に石垣を築き、帯曲輪石垣で根固め石垣を支える構造と判断。上の石垣を高き約17層としていたことがわかった。

30層超の石垣は高い技術が必要で、全国でも珍しいという。市文化財保存活用課は「石垣を二重にするよりも、高い一つを二重に補強する方が有効と考えたのではないかと推測。松永恭二市長はこの日の記者会見で「1位に1層足りないが、多くの人の見てもいい、先人の苦勞と工夫をしのんでほしい」と語った。

園児ら 稚エビ2000匹放流 坂出



稚エビを放流する子どもたち(坂出市で)

代に兼務した原子力災害現地対策本部長。福島に22回通い、避難指示解除も担当した。「一日も早く帰れる親の顔を見せた。」

ない。週に1度、次女が宿舎に洗濯物を届けてくれる。「それが楽しみ」と交

丸亀城石垣 全国2位31メートル

1位大阪城と差1層 市「新たな魅力に」

参



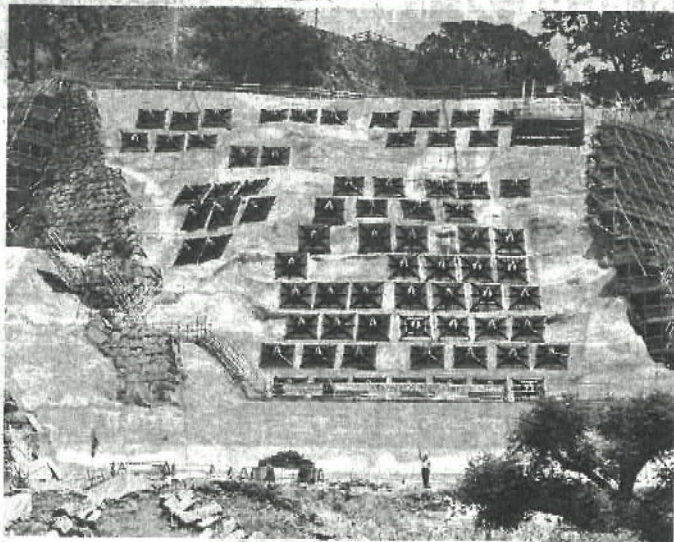
磯崎 仁

支え、記者会見など国民とのパイプ役も担当。「誇りに思い、やりがいもあります。地元では『見てるよ』

行録「西郷南洲遺訓」の「命もいらす、名もいらす、官位も金もいらぬ人は始末に困る」のくだり。「反発を

四国新聞
6/29 分

三の丸石垣の崩落現場。担当職員が立つ場所
(中央下)から高さ31メートルの石垣が続いていた＝
丸亀市一番丁、丸亀城



2022.6.29(水)

丸亀城三の丸石垣

高さ31メートル 国内2位に

丸亀市は28日、復旧工事を行っている丸亀城(同市一番丁)の三の丸石垣崩落現場で、同石垣の最下部を確認したと明らかにした。同石垣はこれまで高さ17メートルとされてきたが、南西隅角部で計47段の石垣が地中深くまで続き、高さは31メートルを計測。単独の石垣では徳川大坂城本丸東側石垣(大阪市、大阪城)の推定32メートルに次ぐ規模で、国内2番目という。市は7月17日に市民現場見学会を開催する。

丸亀城は2018年の7月と10月、大雨や台風の影響で南西端の帯曲輪石垣と内側の三の丸石垣が3度にわたって崩落。現在、25年3月の完成を目標に復旧工事が進められている。

三の丸石垣は03年度の調査などから帯曲輪の上に積み上げたと考えられていたが、崩落後の地中から石垣とみられる石が多数見つかり、周辺の状況から石垣が地中深くまで続いていたことが判明した。最下部とみられる地点は地盤に近く、直角に配置した南西隅角の根石も確認された。

市によると、近世城郭の単独石垣高は大阪城の32メートルが最高。

来月17日見学会

地中から最下部発見

1回目に崩落した後の丸亀城南西部の石垣。写真右側で一部崩れているのが帯曲輪石垣、その上部が三の丸石垣(資料)



伊賀上野城(三重県伊賀市)本丸東側石垣の30メートル、熊本城(熊本市)宇土櫓石垣の25メートルと続いていたが、丸亀城がいずれも上回り2番目となった。史跡丸亀城跡調査整備委員会の委員で、石垣に詳しい東北芸術工科大学の北野博司教授は、高石垣を構築した理由を「三の丸がより広い面積を確保できるなどのメリットがあり、要請に応えた

約66メートルの丸山に築かれている。城端から山上まで三の丸(二の丸、本丸と4層に重なる石垣の総高は約60メートルで、高さ日本一と言われている。同城の単独の石垣では、これまで三の丸北面の22メートルが最高とされていた。三の丸石垣は京極氏の前の藩主だった山崎氏が江戸時代前期に城を再建した際に築いたとみられる。

石積み職人の創意工夫の表れでは」とみている。
一方、復旧に向けては当初、解体に2年間、積み直しに3年間としていたが、解体・回収する石が当初予定から1・7倍の1万個超に上る見通しで、崩落から5年目に入った現在も解体は完了していない。

さらに、積み直し作業では国内で前例のない高さ30メートル超の高石垣を修復することになり、松永市長は28日の定例会見で「この難工事をきちんとした形で完成させることで城を守り、後世に伝えたい」と述べた。

7月17日の現場見学会は午前9時半、同10時半、同11時半から各回40分程度の入替制で説明を実施。各回定員は25人(先着順)で、定員になり次第締め切る。対象は中学生以上の丸亀市民。無料。雨天時は延期し、申し込み者に個別に連絡する。問い合わせは市文化財保存活用課へ0877(23)2107。